

男子神森、女子浦城V

ブランド工業杯 県小学生ハンド

ハンドボールの第13回沖
縄ブランド工業杯争奪第40
日、ANAアリーナ浦添で
回県小学生大会兼第35回全
行われ、男子は神森クラブ



琉球コロンU12神森 中央に駆け込んでシュートを狙う神森の國吉健太(25日、ANAアリーナ浦添) (謝花史哲撮影)

が2015で琉球コロンU
12に勝利し頂点に立った。
3年連続16度目の優勝。女
子は浦城クラブが2612で
天久クラブに勝ち4年ぶり
7度目の栄冠を手にした。

▽連決勝
【男子】

琉球コロンU12	19	18	宮城ク
神森ク	21	13	前田
▽決勝			
神森ク	20	11	琉球コロンU12
▽連決勝			
浦城ク	22	17	宮城ク
天久ク	12	11	当山ク
▽決勝			
浦城ク	26	13	13
天久ク	5	7	12
天久ク			天久ク

▽リーグ戦			
サウス那覇	10	6	宜野湾
東サウス那覇	11	9	牧港
サウス那覇	11	9	牧港
東サウス那覇	11	9	野野
▽最終順位			
①サウス那覇	2		
②牧港	1		
③サウス那覇	2		
④野野	2		

男女混成 光る結束力 神森

チームワークの勝利だった。琉球コロンU12との決勝戦。神森は攻守でそれぞれ役割を果たし、終盤は女子でチームに加わるGK安谷屋美留愛が男子相手に体を張り、ゴールを守り続けて逃げ切った。

ハイライト

神森女子チームは先輩が卒業し、安谷屋だけが残った。別のチームに移るか迷ったが、男子とプレーすることを選んだ。ただ全国大会は男女混成の場合、地勢を仕掛けてきたが、宮里祐輝が徐々に対応。パスの受け際を狙って自由にさせ

浦城後半一気「全面優勝狙いたい」

○：女子決勝は浦城が後半一気に畳み掛け、大きく

リードを広げて快勝した。主将の前田愛梨は「みんな力を合わせて優勝できた。本当にうれしい」と勝利をかみしめた。162秒のエース大田千紗を中心に攻撃を組み立て、相手ファウルでボールが止まってからの再スタート。大田が長身を生かしてブロックの上を抜く高さのあるシュートを決めきる。さらにマークが厳しくなることを見越し、大田をおとりに連係プレーで得点して徐々に流れを引き寄せた。



3年連続16度目の優勝を飾った男子の神森



4年ぶり7度目の頂点に立った女子の浦城